

## 本日、林市長が、 義家 文部科学副大臣、田中 国土交通副大臣へ 提案・要望を行いました

本日（6月29日）、林市長が、義家 弘介 文部科学副大臣、田中 良生 国土交通副大臣に対して、国の制度及び予算に関する提案・要望を行いましたので、お知らせします。

### 1 日時・提案先・提案内容

日時	提案・要望先	主な提案・要望内容
13時15分 ～13時30分	文部科学省 義家 弘介 文部科学副大臣	<ul style="list-style-type: none"> <li>ラグビーワールドカップ 2019™の競技開催への支援</li> <li>小学校の児童支援を専任する教員の定数化</li> <li>地域で外国人材が活躍するための支援</li> </ul>
15時45分 ～16時00分	国土交通省 田中 良生 国土交通副大臣	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際競争力及び防災力の強化に向けた幹線道路整備等の推進</li> <li>道路施設の老朽化・地震対策、交通安全対策及び踏切安全対策の推進</li> <li>横浜港の国際競争力強化及びクルーズ拠点形成等に向けた重点的な施策展開</li> </ul>

※今回の提案・要望内容に関連して、国土交通省では、九都県市首脳会議を代表して「踏切の安全対策等の推進について」の要望書を、併せてお渡ししました。

### 2 提案・要望の様子 ※写真データを希望される場合は、裏面のお問合せ先までご連絡ください。



(義家 弘介 文部科学副大臣)



(田中 良生 国土交通副大臣)

裏面あり

### 3 林 市長コメント

本日は、横浜市が、児童をめぐる諸課題へ対応するため全小学校に配置している「児童支援専任教諭」を定数化し、全国的な制度とするよう提案いたしました。

また、国からはこれまでも御支援をいただいておりますが、2年後に控えるラグビーワールドカップ2019<sup>™</sup>の着実な開催準備についても要望しました。

さらに、幹線道路整備、踏切安全対策、南本牧MC4や新本牧ふ頭等の先進的な港湾施設の整備など、横浜の国際競争力を高めるための都市基盤強化について、より一層の支援を要請しました。

**義家 文部科学副大臣、田中 国土交通副大臣**には、横浜市の提案をしっかり受け止めていただいた上で、国として支援していきたいとのコメントをいただきました。

今後も日本最大の基礎自治体として、国と連携し、ハード・ソフト両面から施策を推進し、市民生活の向上と都市の競争力強化に取り組んでまいります。

お問合せ先

政策局大都市制度推進課地方分権担当課長 柴 政紀 Tel 045-671-2109